

夫・交際相手からの暴力(DV)を受けた女性の サポートグループ実施の ファシリテーション研修

グループ支援は重要な社会資源です。

DVを受けた女性たちは孤立しがちです。グループでの支援は、同じような経験をした女性たちが語り合うことで、暴力を受けたのは自分だけではない、被害を受けた女性が悪いのではない、DVを生み出す社会的構造があることなどに、気づいていくためにとても効果的です。このようなグループ支援にはファシリテーションの技術が不可欠です。

この研修では、ワークショップを通して、グループのもつ力を体感し、ファシリテーション技術を体系的、実践的に参加型の手法で学びます。この研修では初めての参加者はもちろん、これまでの研修参加者にとっても新しい学びや気づきがあり、グループ支援の有効性を体験できます。ぜひ、共に学びましょう。

2021年

日 時

オミクロン株の影響により、**12/29(水)～30(木)**に変更します。

両日共
10時～17時

*2日間通しての参加となります。ただし、再受講の場合は、ご相談ください。

場 所

国立オリンピック記念青少年総合センター

小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分
地下鉄千代田線 代々木公園駅下車(代々木公園方面4番出口) 徒歩約10分

社会福祉学博士 ミシガン大学社会福祉学大学院教授

講 師 : 吉浜 美恵子さん

- ・アクション・リサーチを通し、調査研究と市民(女性)運動の融合、政策提言や評価、援助プログラムの拡充に向けての調査研究、実践にたずさわる。
- ・日本においては、1992年、「夫(恋人)からの暴力」調査研究会を共同設立し、日本で初めてのDV全国調査を実施(調査結果は共著『新版ドメスティック・バイオレンス』有斐閣)。
- ・東日本大震災後、被災した女性たちとともにフォトボイスの手法を使ったグループワークを継続実践している。

主催: NPO法人男女平等参画推進みなと(GEM) 後援: 東京都港区、NPO法人全国女性シェルターネット
協力: サポートグループ研究会

『令和3年度 東京都配偶者暴力被害者等セーフティネット強化支援交付金』にて実施します。

対象者

DVを受けた女性のグループ支援に関わっている方、および官民相談機関の担当者・管理者、これからグループ支援を行いたいと思っている方、関心がある方(学生も可)など。

定員

16名 ※感染症対策として会場参加の定員数を大幅に制限しています。

参加費

無料(交通費、宿泊費は自己負担でお願いいたします。)

※センターの宿泊施設(シングル・バストイレ付き 5,600円/泊)を希望の方は、申込書に記載してください。

申込方法

お申込みは、HPもしくはQRコードからお申し込みください。

HP ⇒ <https://gemminato.com/>

QRコード ⇒



参加に際して、配慮が必要な方(車いす使用など)は申込時に記載ください。(手話通訳はありません)。

※上記の方法でのお申し込みが難しい方は、下記の電話かメールへご連絡ください。

申込締切

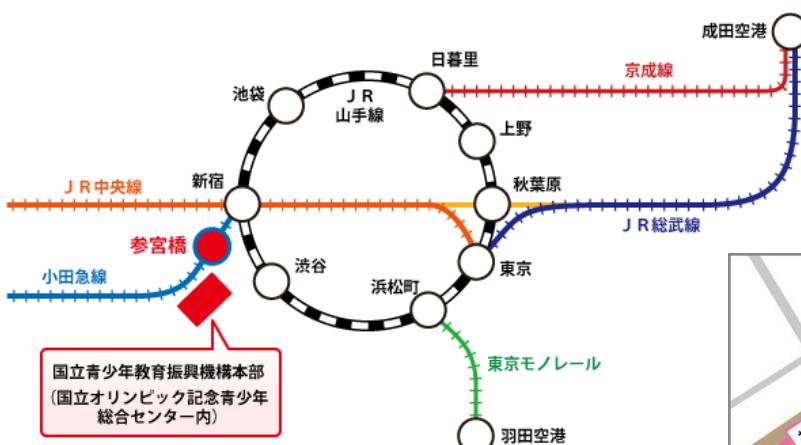
12月15日(水)23時までに必着

受講通知

先着順での受付ではありません。
受講の可否は、できるだけ早くご連絡します。

会場案内図

<https://nyc.niye.go.jp/train/>



〒151-0052
渋谷区代々木神園町3-1
国立オリンピック記念青少年総合センター

小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分
地下鉄千代田線
代々木公園駅下車 徒歩約10分
(代々木公園方面4番出口)



問い合わせ先

NPO法人男女平等参画推進みなど(GEM)

メール: sgwsevent@gmail.com TEL: 080-4599-9563

FAX: 03-3445-5786